

愛知用水グラフ

NO. 2

AUG-1958

目 次

王滝川の歴史変る日……………	1
牧尾ダム……………	2
兼見トンネル……………	13
曲り池ダム……………	17
へール技師帰国挨拶……………	20
E. F. A.の技師たち……………	21
幹線水路試験工事……………	24
牧尾ダム補償協定調印……………	26
ビショップ教授……………	27
ニュースフラッシュ……………	30
目 耳 録……………	31
編集手帖……………	32

グラフ1号発行後の新規着手工区は、富士および白山の両トンネル、公団施行の三好支線などがあり、牧尾ダムのみならず幹支線ともに活ばつた工事が展開されていますが、これらは次号以下でご紹介上げる予定ですからご了承願います。

写真説明

表紙—兼見トンネルにおける全断面掘削の状況。
表紙裏—いずれも牧尾ダム現場におけるタンポローラー(22トン、ル・ターナー製)の活躍ぶり。

